

地 域 実 習 < B T >

実施責任者

教育研究開発センター 教授 村田 順也

I 対象学年 2年生

II 目 的

① 保育園実習

医療人としての豊かな人間性涵養を育むため、乳幼児とふれあい、乳幼児の特長を理解し、乳幼児とのコミュニケーション能力を身につける。また、実習を通じて、育児を支援する保育園の現状を学ぶ。

② 障害者福祉関係施設実習

大学病院ではほとんど経験することの出来ない障害者福祉施設での実習を行うことにより、ケアマインドを育成し、障害者への医療・福祉の現状について理解を深めることにより、医療人としての資質の向上に努める。

III 実施期間 令和2年 8月24日（月）～ 9月 4日（金）

IV 実習詳細 和歌山県立医科大学の医学部学生であるという誇りと自覚を持って臨むこと。

オリエンテーションを開催するので必ず出席すること。

別途、地域実習心得および諸注意事項を配布するので交通手段・服装など内容を確認すること。

施設への交通手段は、原則公共交通機関を利用すること。（自家用車の使用は禁止）

V 評価の方法

地域実習は必ず出席すること。

評価は、実習報告書（25%）実習先での評価（25%）地域実習報告会での発表内容とグループ評価（25%）感想文（25%）をもとに算出し、60点以上を合格とする。

実習先から実習態度等について問題があると報告があった場合は不合格とし、単位を認めないことがある。

講 義 日 程 表

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
1	R2.6.23	火	5	地域実習オリエンテーション	教育研究開発センター	村田顕也
2	R2.8.24～9.4			地域実習(保育園・障害者福祉関連施設)	教育研究開発センター	村田顕也
3	R2.9.29	火	1～5	地域実習報告会	教育研究開発センター	村田顕也